

「観光関連事業者景況調査（2025年7～9月）」集計速報

調査概要

本調査は、静岡県中部5市2町の観光関連事業者の中から抽出した305事業所に対して2025年10月6日付で調査票を送付し、郵送またはWebで123先から回答（回答率40.3%）を得た。表内の数字は指数（STI※）で示しており、最大+50、最小▼50で、基準時点と比べた景況感を示している。

※…STI（Suruga Tourism business Index） 静岡県中部5市2町の観光関連ビジネスの景況感を示す指数。設問に対して5択（「良い」+50、「やや良い」+25、「普通」±0、「やや悪い」-25、「悪い」-50）で回答してもらい、回答を点数化して合計し、有効回答数で除した値。全員が「良い」と回答すれば指数は最大値の+50となり、全員が「悪い」と回答すれば指数は最小値の-50となる。結果がプラスの場合には基準時点よりも景況感が『改善』、マイナスになれば基準時点よりも景況感が『悪化』したことを示す。

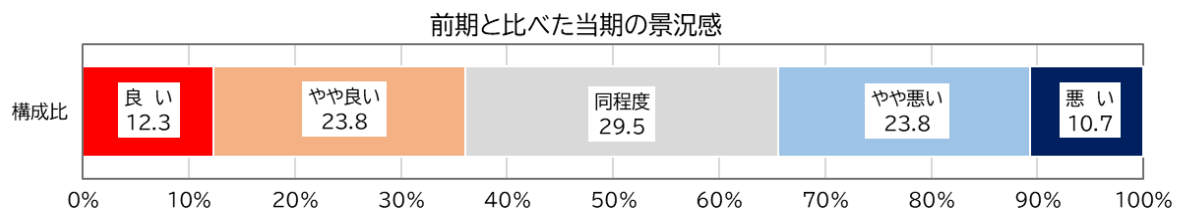
1. 当期（7～9月）の景況感

（1）前期（4～6月）と比べた景況感

- （全体）7～9月の景況感は+0.8と、夏休みの繁忙期だった一方、台風や猛暑の影響を受け小幅なプラスにとどまった
- （業態）観光・体験、宿泊はプラスだったが、飲食店、土産・小売、交通はマイナス
- （地域）3市町がプラス、2市が横ばい、2市町がマイナスと、まだら模様

◆前期と比べた当期の景況感（STI）

7～9月 （前期比）	業態別	観光・体験	宿 泊	飲食店	土産・小売	交 通
+ 0.8	地域別	静岡県 ± 0.0	島田市 + 8.9	焼津市 ± 0.0	藤枝市 ▼ 7.5	牧之原市 + 4.5
		吉田町 + 12.5	川根本町 ▼ 3.1			



（2）前期と比べた当期の業績（STI）

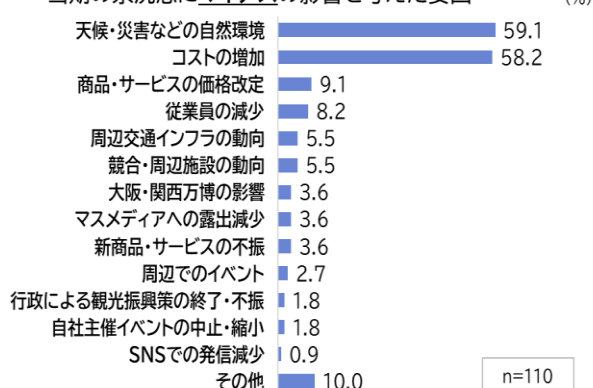
業 態 別	全業態	観光・体験	宿 泊	飲食店	土産・小売	交 通
売上高	+ 2.1	+ 8.1	+ 10.4	▼ 11.3	▼ 2.8	▼ 15.0
来客数	▼ 1.0	+ 5.9	+ 7.4	▼ 16.3	▼ 6.9	▼ 17.5
客単価	+ 4.3	+ 7.4	+ 14.6	▼ 3.8	▼ 1.4	▼ 17.5
コスト	+ 16.3	+ 11.5	+ 20.8	+ 20.0	+ 15.3	+ 12.5
利 益	▼ 8.9	▼ 4.7	+ 0.7	▼ 20.0	▼ 15.3	▼ 25.0

(3) 当期の景況感に影響を与えた要因

当期の景況感にプラスの影響を与えた要因



当期の景況感にマイナスの影響を与えた要因

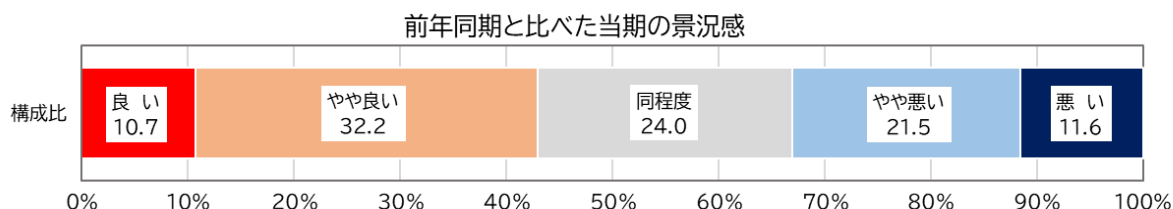


(4) 前年同期と比べた当期の景況感

- (全体) 前年同期との比較では+2.3とプラス。2022年3月からプラスが続く
 (業態) 観光・体験、飲食店でプラスとなる一方、宿泊、小売・土産、交通はマイナス
 (地域) 3市がプラス、吉田町は横ばい、3市町がマイナス。牧之原市と川根本町では自然災害が下押し

◆前年同期と比べた当期の景況感 (STI)

7～9月 (前年同期比)	業態別	観光・体験	宿 泊	飲食店	土産・小売	交 通		
		+ 12.2	▼ 0.7	+ 1.3	▼ 4.2	▼ 11.1		
+ 2.3	地域別	静岡市	島田市	焼津市	藤枝市	牧之原市	吉田町	川根本町
		+ 7.1	+ 7.7	+ 7.4	▼20.0	▼ 4.5	± 0.0	▼15.6

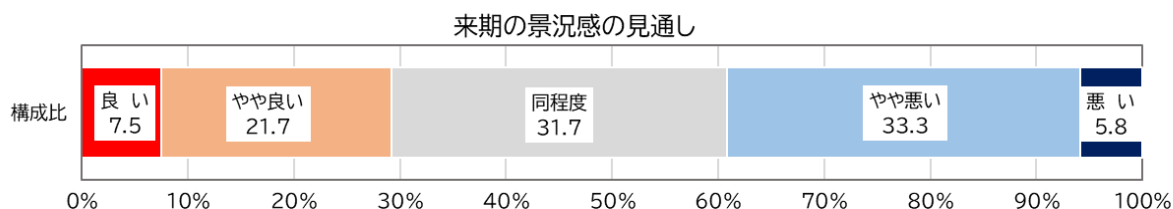


2. 10~12月の景況感の見通し (当期比)

- (全体) 10~12月の景況感の見通しは、▼2.1とマイナス
 (業態) 飲食店で+6.3のプラスとなるも、他4業態はマイナスの見通し
 (地域) 4市町でマイナスとなり、とくに藤枝市、牧之原市、吉田町は2ケタマイナスと厳しい見通し

◆10~12月の景況感の見通し (STI)

10～12月 (当期比)	業態別	観光・体験	宿 泊	飲食店	土産・小売	交 通		
		▼ 1.4	▼ 4.1	+ 6.3	▼ 6.9	▼ 5.6		
▼ 2.1	地域別	静岡市	島田市	焼津市	藤枝市	牧之原市	吉田町	川根本町
		+ 2.9	+ 5.8	+ 1.5	▼22.2	▼22.7	▼25.0	▼ 3.1



(以上)